

(二面から続く)
 ますがご所見を伺います。
 現行の「容器包装リサイクル法」は、市民がプラスチック包装などの分別化や資源化をすればするほど、地方自治体に費用負担が発生してしまふ。企業はこの法律を逆手に取り、ペットボトルや紙容器などの使い捨て容器に切り替えてきており、自治体にとってごみ減量化を進める上で大きな障害となっているこの法の改正が必要と思えますが市長のご所見をお聞きいたします。
市長 収集回数については、ごみの混入抑制対策を含め今後三市と協議し、早い時期に回数が増えるよう努力していきたいと思えます。
 また、法改正については、処理困難物にならないような製品づくりを含めた廃棄物の発生抑制等の事業者責任が確立されるよう国に対し求めていきたいと思えます。

座間 交通安全対策 示

吉田議員(自民党明政会) 市長の政治姿勢について 私は六月の議会で、座間南林間線の交通危険個所の総点検と改善を求めました。ところが、九月のこの議会までに日産事業所に面する「くつつき信号機」から工場脇の四百メートルの間で、死亡事故と八月十六日の救助工作車出動の事故、同じ所で九月三日車両の正面衝突事故、私が見る交通事故は一瞬ですが、はたして日産側で何件の事故が発生しているのかお知らせください。南林間線で最初に即死された子供さんから今日まで亡くなられた方々の冥福を祈りたいと思えます。

インセンティブ方式の導入を

小野議員(公明党) 行政改革への取り組みについて 地方財政の悪化の中、行政運営への取り組みは市政の真価を問われるものです。本市においても、行政評価システムの導入など、行政運営の改善に向け取り組みを

公立保育園の民営化を

山本議員(政和会) 公立保育園の運営について 少子化対策の「要」として保育行政の推進は今日極めて大切な課題です。特に本市の公立保育園数は九園で、県下でも人口対比でトップクラスにあり、適正な運営が大切であります。一方運営費では、本市の公立保育園は民間保育園と比較して一・二倍と高く、また、延長保育についても劣

学校図書の整備 向上を

池田議員(市政クラブ) 学校図書について 子どもの主体的な学習活動を支え、読書活動を通じて人間形成や情操を育む場として学校図書館は極めて重要であり整備充実を早急に図り、国で定めた「図書標準」に到達すべきと考えます。子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき第二次図書整備五カ年計画が始まり、図書の充実を図るため今年度は百三十億円、総額で六百五十億円もの地方交付税が措置されます。この交付税を当初図書予算に上乗せし、整備率を向上させるべきと考えますがいかがか。さらに、整備率は小学校で

事業執行のもとに削減効果を高めるのがねらいで、旧来の仕事のやり方を根本的に見直し、職員の経営意識を醸成し、意識改革を進め、より多様な効果的な事業展開につなげるべくも財源を生み出しながら効率的な行政運営を行うものです。インセンティブ方式の導入及びご所見を伺います。

また、公立保育園園長の権限を強化すべきと思えますが市長の所見を伺います。
市長 民間保育園は保育サービスの充実に向け懸命に努力をされており、公立保育園もその資源を十分に生かしたサービスの提供に努めていかなければならないと思う。行政改革推進本部の中で、様々な角度から保育ニーズ等を踏まえ真剣に検討していきたい。また、園長の権限強化については、特色ある運営を図ることからも大切であ

また、公立保育園園長の権限を強化すべきと思えますが市長の所見を伺います。
市長 民間保育園は保育サービスの充実に向け懸命に努力をされており、公立保育園もその資源を十分に生かしたサービスの提供に努めていかなければならないと思う。行政改革推進本部の中で、様々な角度から保育ニーズ等を踏まえ真剣に検討していきたい。また、園長の権限強化については、特色ある運営を図ることからも大切であ

学校の耐震化を急げ

中澤議員(日本共産党) 防災対策について 市長は福祉、防災、環境を市政の三本柱として掲げているが、今回はその内の防災、環境について、まずは防災について伺います。防災の第一は地震対策です。広域避難所は、現在二十二カ所指定しているが、施設のどこをどう使っていくのか、必要時の設置責任者や管理者の配置をどうするのかなど運用上の具体策を定める必要があると思うが市長の見解を伺います。
市長 避難場所の管理者の設置や共通的な運用マニュアルは必要性があるので十分検討を深めたい。学校の耐震化は、当面は校舎を優先しながらも、国の補助の精査をし、体育館の一次診断を平成十七年頃までに実施したいと考えています。

とどまっています。校舎の未整備部分は向う三年間で実施するとしている。しかし、震災時に最も使われると思われる体育館は耐震化工事が手つかずであるので急ぐ必要がある。国に耐震化の補助金の拡充を求めながらも、体育館は耐震診断だけでも実施すべきだが市長の見解を伺います。
市長 避難場所の管理者の設置や共通的な運用マニュアルは必要性があるので十分検討を深めたい。学校の耐震化は、当面は校舎を優先しながらも、国の補助の精査をし、体育館の一次診断を平成十七年頃までに実施したいと考えています。

長も同じ考えということなので同罪。悪法も法なりの考えで接続したと言っなら分らないでもないが、国の意見と

座間 環境家計簿導入を

佐藤議員(無党派) 地球温暖化防止対策に座間市環境家計簿の導入について 日本では、この十年でアトピー患者が十六万人も増加し、小児ぜんそくもふえ続けています。その原因のひとつは、四十年間で五倍にも増加したチリダニです。また、この十年で患者数が二倍にふえた花粉症、紫外線が強くなったことによる皮膚がん、白内障、さらに、O・157などの患者も激増しています。その原因は、すべて同じなのです。それは上がり過ぎた気温、そして、地球温暖化です。もう他

人事ではないのです。そこで、環境家計簿の導入を提案いたします。最初は市民の反応が小さくても、発表の場や有効な取り組みを市民に知らせることによって、環境家計簿が市全体に広がります。これによりCO2も半減し、家庭が変わり、社会も変わり、座間市民全体が環境意識の高い市民となります。こ

懸念する声があり、入谷バイパスまでの早期開通が望まれます。バイパスまでの計画の進捗状況について、改めて伺いたします。
市長 今、県へお願いをしておりますのは、県土木、警察、私どもを交えて詰めるところは詰めて、遅くても十一月中旬までには、地元説明会を開催してほしいとお願ひいたしております。
座間市 入谷バイパスまでの延長につきましては、都市計画決定の変更という大きな問題が存在いたしております。一步一步必要なことについて精査し、今後とも努力を重ねてまいります。

は法律違反では?

住基 法改正に伴い、法を遵守する立場から対応をいたしました。国の考え方では、法案を提出した時点で所要の措置は済まされたと考えており、私も同じ考えであります。
再質問 国の解釈、東大出の官僚がたかさんいるだろうに、頭がおかしいですね。市

また、市長は政治家として、今回の住基ネットに賛成なのか反対なのか。
市長 住基法改正に伴い、法を遵守する立場から対応をいたしました。国の考え方では、法案を提出した時点で所要の措置は済まされたと考えており、私も同じ考えであります。
再質問 国の解釈、東大出の官僚がたかさんいるだろうに、頭がおかしいですね。市